

1月号

School Aid Japan

スクール・エイド・ジャパン



Dream通信

2012. 1. No. 46

汗を流して優勝を勝ち取る！！ ～毎日の勉強への励み～



各チームリーダーの選手宣誓



騎馬戦での激しい戦い



ゴールテープを目指すマッカー

皆さん新年あけましておめでとうございます。現在乾季のカンボジアでは朝は日差しが痛いほど強く、夜は風が冷たく半袖一枚では凍えてしまうほどです。一日の気温の高低差が激しいため子どもたちも職員も風邪を引きやすい季節ですが、体調管理に気をつけ、毎日元気に生活しています。

さて、今回のDream通信では、12月に園内で行われた運動会について、またネイティブ英語教師の授業開始、園内の修繕作業についてお伝えします。

第4回運動会開催

12月11日曜日、「夢追う子どもたちの家」第4回目となる運動会を開催しました。総勢77名の子どもたちと職員13名全員が参加しました。朝8時、リーダーの子どもたちの選手宣誓から始まり、各種競技が行われました。前回よりも種目数が増え、初めて参加する子どもたちもいるので、前日まで毎日練習しました。勉強が苦手な子も、今回は活躍したい、と張り切って練習していました。

運動会当日、午前中は子どもたちが毎日草刈をして広げた孤児院の裏の土地で、50m走、大縄、綱引き、ムカデ競争、袋跳び、騎馬戦が行われました。中でも騎馬戦では土台が男の子、上に乗るのは女の子、というルールを決めていたので、女の子同士の激しい戦いを皆が応援し、とても盛り上がりました。午前の部が終わった後は昼食をとり、午後の部に備えます。

午後には高学年の子どもドッジボール、低学年の子ども玉入れ、最後高得点で逆転を狙うチーム対抗リレーが行われました。最後のリレーでは小さい子も大きい子もお互いに大きな声援をし、バトンをつなげていきました。ゴールテープを1位で切ったマッカーは満面の笑みでチームの子どもたちと喜びを分かち合っていました。

今回の運動会では大きい子も小さい子も関係なく、それぞれのチームが1つになって戦うことができ、怪我もなく、皆やりきった表情で閉会式を迎えました。最後は皆で優勝チームを褒め称え、負けてしまったチームも、『負けても楽しかったからいい、来年も頑張る！』と力強く宣言してくれました。



新しい英語講師コリー先生

ネイティブ英語講師

ここ3ヶ月ほど、ボランティアで英語講師をしてきていたブライアン先生が多忙のため、園に来られなくなり、ネイティブ講師による英語の授業は一時期中断していました。しかし今回ブライアン先生の紹介で、新たにまたボランティアのネイティブ講師が来てくれることになりました。

新しい講師のコリー先生が来園し、子どもたちは久しぶりの授業に大喜びです。授業を受けるのは小学校4年生から中学3年生まで、一回の授業で約30名の子どもたちが目を輝かせて参加しています。小学生の子どもたちは園で英語の授業を始めたばかりの子どもたちなので、まだまだ英語は話せませんが、コリー先生と一緒に絵を描いて、遊びながら勉強する方法で、楽しく英語を覚えていっています。また中学生の子どもたちは学校で習う英語ではなく実際の会話、発音を勉強しています。ネイティブ講師から生の英語を教わることで子どもたちの英語の勉強意欲はぐんと上がりました。授業を受けている子どもたちは『もっと話せるようになりたい』、『実際に使いたい』、『世界中の人と話してみたい』など、夢がどんどん広がっていきます。今後も授業を続け、子どもたちの可能性を引き出していけたらいいと思います。



絵を描きながら、楽しく学ぶ

園内の修理工は子どもたち

「夢追う子どもたちの家」は、2008年3月に開園式が行われて以来、もうすぐ4年の歳月が経とうとしています。園の外から見ると、村の何もない道に急に大きな門と立派な建物が現れるので、きれいに見えますが、園内ではドアが閉まらなくなった、壁にひびが入った、天井から雨漏りしている、などなど、たくさん老朽しているところが出てきます。そこで、園では大きい男の子や修理の得意な子が率先して修理をします。小さい子どもたちでも自分の自転車はある程度直せますが、電線の修理や貯水タンクの電源スイッチなど、専門家ではないと直せないようなものもあります。しかし、業者に電話する前に、必ず大きな子どもたちを呼んで修理できるかどうか相談します。特に得意なのは写真上のテーン・ヴィチェットと、写真下のカIEW・ナーキムです。2人とも開園当初からの子どもで、小さいころから園を修理する業者の作業に興味を持ち、ずっと見てきました。初めは何か壊れたと聞きつくと飛んできて、いろいろ試してやっばりだめだ、ということが多かったのですが、最近では職員が子どもが学校から帰ってくるのを待って、2人に聞くほど2人の腕はぐんと上がりました。今中学3年生のヴィチェットの将来の夢は、エンジニアです。毎日勉強をがんばって、高校に行き、高校を卒業したら大学で専門分野を学びたいそうです。他の子どもたちも、この2人を見て、園のために、人のために役に立てることを探せるような大人になっていって欲しいと思います。



蛍光灯、電線はお手ものもの！



ドアノブが外れてもすぐに修理！